

# 広報いわたき

●発行者●

岩滝まちづくり  
協議会

TEL 31-1073

FAX 77-9409

メール

iwataki@hidataya.  
yama.ne.jp



4月、岩滝小に2名の新入生が仲間入りしました。写真前列中央左が西野芽衣さん、右が塚本奈々花さんです。どうぞよろしく。



←転入職員3名の皆様です。左から山腰敏和用務職員（江名子小から）、中西美幸非常勤講師（清見小から）、堀部峻也教諭（恵那市中野方小から）です。

## 岩滝まち協 令和のスタート

会長 中家小兵衛

岩滝地域のみなさまこんには。日頃は岩滝まちづくり協会に際しまして、ご理解ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

平成から令和に年号も変わる、そんな節目の年に引き続き、岩滝まちづくり協会に携われることに感謝したいと思います。

年号が変わり、新たな気持ちで、副会長はじめ三役のみなさま各部の会長副会長、部員のみなさま全員のご協力を頂きながら、岩滝まちづくり協会の発展の為に力を注いでいきたと考えております。

本年度も、「岩滝地区民があたりたく支えあい、助け合っている」を実践できるように、進んで行きたいと思っております。子どもから若者、敬老のみなさまに至るまで、岩滝に住むみなさま全員のお役に立つような行事や、研修を計画しておりますので、一人でも多くの参加出席をお願いします。

昨年もしましたが、主役は今の新聞を読まれている、みなさまがた、ひとり一人でございます。私たち岩滝まちづくり

協議会の役員全員、岩滝地域を盛り上げていきますので、よろしく申し上げます。

最後になります。岩滝まちづくり5年目を迎える今年の夏には「夏祭り」を計画しております。みなさま方にひとりでも多く参加して頂きまして、地域の皆さん全員に楽しんで頂けるようにと思っております。

どうぞ、今年一年間よろしく申し上げます。

副会長 牧田和成

このたび、岩滝まちづくり協議会の副会長をさせて頂くことになりました。岩井町の牧田和成です。このような大役は、なにごとに初めてであり、私のような者に務まるのかどうか不安で一杯な心境ですが、良い経験として受け止め、少しでも地域の皆様のお役に立てるよう努力させて頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

岩滝まちづくり協議会の基本方針「岩滝地区民が心温かく支え合い、助け合っている」を現実にするために、役員だけで会を運営して行くのでは無く、地域の皆様の意見を反映させた活動や行事をして行く必要が賜りますので、ご意見、ご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

# 大尾根スキー場探検

「岩滝には大尾根スキー場というスキー場があった」という話を聞き、行ってみたいと思っていたところ、都竹与三九郎さんと砂田義則さんから「行ってみんか」とのお誘いがあり、4月初旬3人で軽トラに乗って出かけました。

上根方（地図A地点）大澤さん宅そばから牧野道路に入りました。牧野道路は高山から出た牧野良三氏（国会議員）の名にちなんだもので、生井集落の上の尾根に沿って乗鞍青少年の家の方へ続いています。この道は昔砂田さんのお父さんの時代に岩滝地区の人達が人力でつけた道で、カルピスの会社がスポンサーになってお金を出したそうです。巾が狭く一つ間



牧野道路



違えば谷底という怖い道でしたが、今は松の木が道路沿いに生えてガードレールのようになり、それほど怖くはないですが、慣れないとすれ違いが難しい道です。さて、牧野道路をどんどん上っていくと次々と平坦なところを利用して畑がありました。生井の皆さんがほうれんそうを育てているハウスが立ち並び、海拔の高さを利用した高冷地野菜の栽培に適した気持ちの良いところでした。地図A地点から4.5kmほど上ったところが一番上の畑になっていました。

そこから先は舗装がしてありませんでした。が更に約1kmほど進み、ようやく大尾根スキー場に到着しました。A地点から5.85kmでした。カーブが多く、かなり急坂が続く道路でした。まだ寒く、雪が残っていました。ここは昔一面の草地で、木は全く生えておらず、冬にはスキーが楽しめました。都竹さ



↓ ロッジ跡

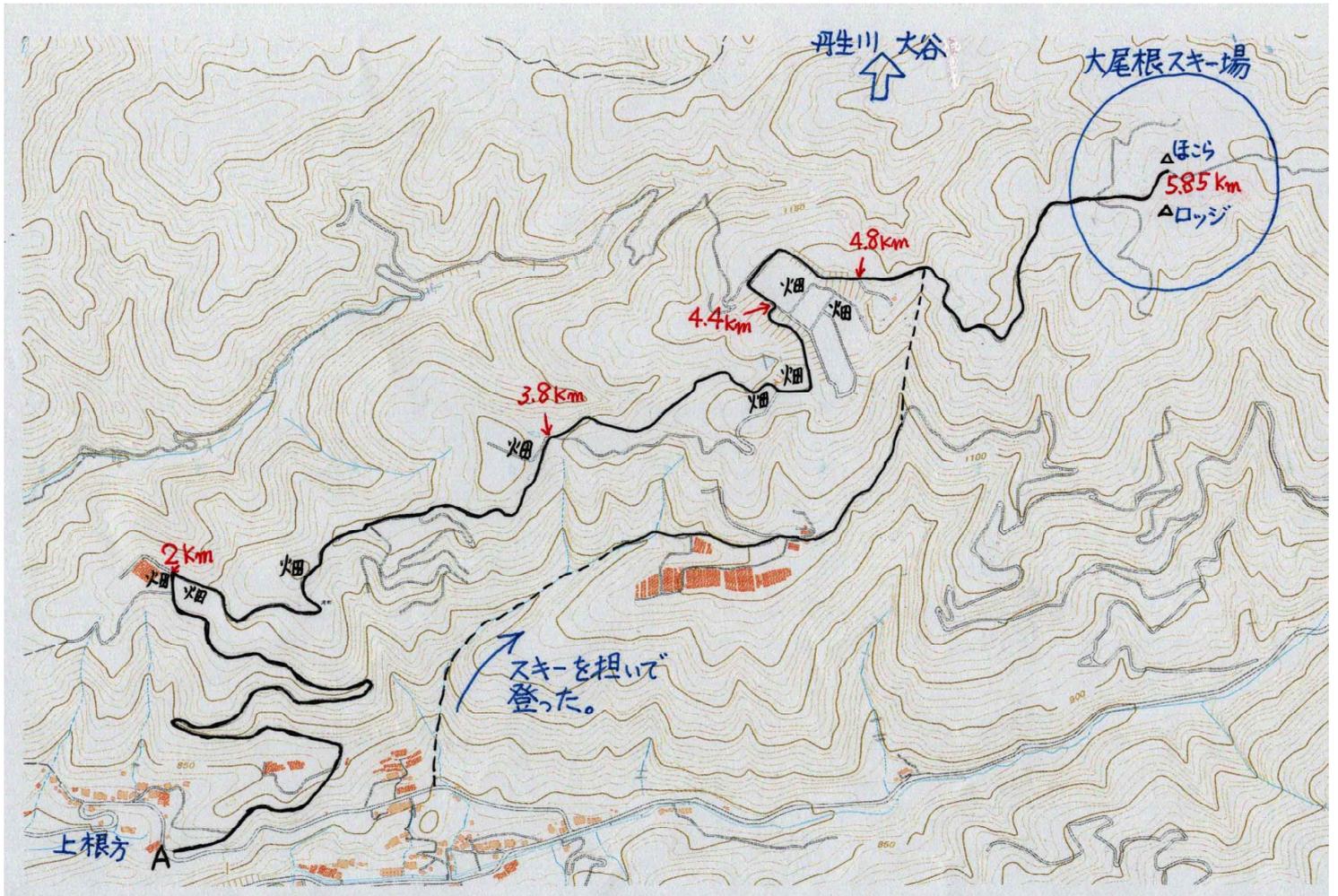
↑ 祠（ほこら）

ん・砂田さんは子どもの頃スキーを担いでここまで登ってきたそうです。当時の子どもたちは一列になって雪の中を歩いて登り、列の先頭の子は腰まである雪を踏んで道をつけるのに大変な体力がいったそうです。その登るルートは和田七兵衛さんの家の横から谷筋を地図の・・・のように登ったそうです。車でも大変なのによくここまで登ったものだと言いました。都竹さんによると、国島先生（今



の市長のお父さん）がスキー部の先生で、ここで厳しいスキー指導を受けたそうです。大尾根スキー場はその名の通り尾根なので、岩滝と反対方向へ下ると丹生川の大谷・小野になります。大谷からここへ萱を刈りによく人が登っていたそうです。もちろん冬になると大谷からも子どもがスキーを担いで登ってくるので、一緒に競い合ったそうです。大野郡のスキー大会もここで開催され、二人とも「何位に入った」などと昔話に花が咲き、話が尽きませんでした。「たしか上に祠があったはずや」と、都竹さんが辺りを探してみえて、しばらくして「あった」の声。小さな古い祠があり、中には天照大神を祀った御札が入っていました。

今度は、「ロッジ」がこのへんにあったはずや」と、祠の下50m位のところを探すと少し平らがあり、この平らがロッジ跡と確認できました。



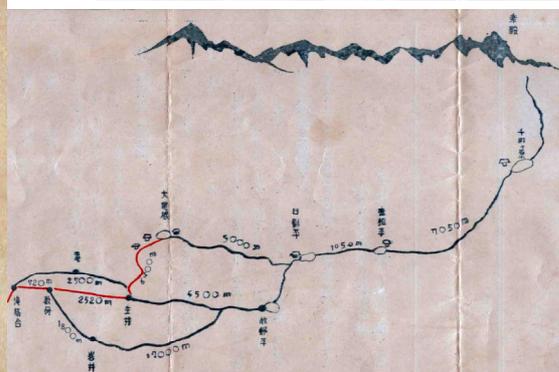
その当時から60〜70年が  
 経ち、今では木が生えて大木が  
 茂り、まさかここが草地だった  
 とはとても想像できない景色に  
 変わっていました。  
 それにしても、昔の子どもの  
 なんと体力のあること。話を聞  
 きながら感心してしまいました。



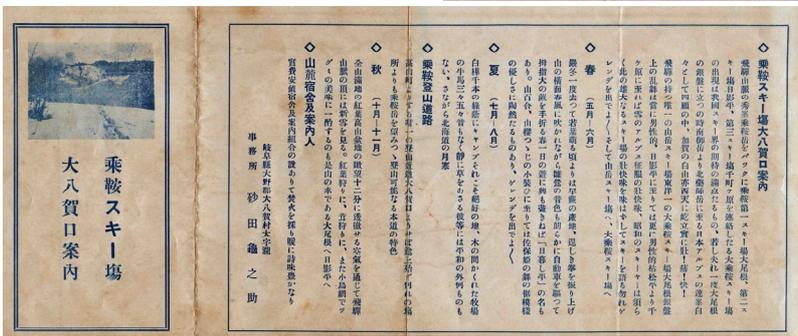
→当時のスキー客  
 (砂田さん宅前にて)

◆ 乗鞍スキー場大八賀口案内

飛騨山脈の秀峯乗鞍岳をバツクに乗鞍第一スキー場大尾根、第二ス  
 キー場日影平、第三スキー場千町ヶ原を連絡したる大乗鞍スキー場  
 の出現は我國スキー界の期待の満点たるもの、若し夫れ一度大尾根  
 の銀盤に立つの時南御岳より北薬師岳に至る日本アルプスの連峯白  
 々として四顧の中、加賀の白山亦西天に屹立實に壯！痛！快！  
 飛驒の持つ唯一の山岳スキー場東洋一の乗鞍スキー場大尾根銀盤  
 上の乱舞は當に男性的、日影平に至りては更に男性的枯松平より千  
 ケ原に至れば雪のアルプス征服の愉快味、昭和のスキーヤーは須ら  
 く此の雄大なるスキー場の愉快味を味はせしてスキーを語る勿れゲ  
 レンデを出でよ〜そして山岳スキー場へ、大乗鞍スキー場へ

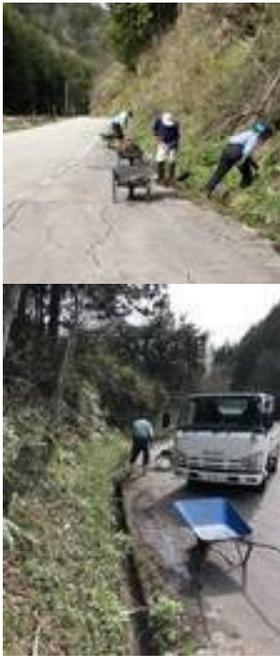


砂田さんの先先祖の龜之助氏  
 の「乗鞍スキー場大八賀口案内」  
 というしおりによれば、砂田さん  
 宅は昔スキー客を泊める宿で、泊  
 まり客をスキー場まで案内してみ  
 えたそうです。  
 しおりから、スキー場は大尾根  
 スキー場だけでなく、牧野道路に  
 沿って日影平、唐松平、千町ヶ原  
 と続いていたようで、  
 「乗鞍スキー場」とい  
 う記述になっており、  
 これらのスキー場へも  
 案内されたそうです。



乗鞍スキー場  
 大八賀口案内

## 滝町内会 環境整備と総会



4月28日(日)落合橋滝町入り口から、上根方(生井町)境までの道路整備・側溝掃除やゴミや空き缶などを拾い環境整備にあたりました。

午後1時から、滝町総会を26名の出席(欠席1名)にて盛大に開催しました。町内や改良組合、神社等からの前年度の報告や、今年の協議事項も行い滞りなく終了しました。

その後、来賓の出席の下、懇親会を開き更なる絆を深めました。



## 平成31年度 町内会役員紹介

	滝町	生井町	岩井町
町内会長	川尻 好明	栃原 秀男	取替 惣一
副町内会長	川尻 忠良	陣出 清蔵	古谷 勇作
町内会計	川尻 忠良	陣出 清蔵	山岡 芳夫
福祉委員(地域見守り)	川尻 忠良	栃原 秀男	森下 治一
1班 班長	清水 利夫	新田 重樹	上野 頼久
2班 班長	本田 秀雄	和田 明	野中長次郎
3班 班長	下垣内高弘	都竹 一秀	塚本 正和
4班 班長	中屋多喜男		保木 正樹
5班 班長			牧田 和吉
改良組合長	大下 昌樹	西本 一郎	荒川 義典
副改良組合長	下垣内高弘	和田 貴博	川尻 浩司
林産組合長	清水 利夫	古屋敷 清	塚本 清作
リサイクル推進委員	川尻 忠良	陣出 通子	古谷 勇作
交通安全委員	瀧根 正一	兀尾 仁	坂田 健一
交通安全委員	大下 昌樹	都竹 一秀	橋本 英雄
交通安全委員	下垣内高弘	砂田 和幸	古谷 勇作
女性交通安全委員	中屋真由紀	新田 暁林	瀧口奈緒美
自主防災隊長	川尻 好明	栃原 秀男	取替 惣一
自主消防協力委員	下垣内雅彦		
子ども会育成委員		大澤万理子	
市・子・連・指導員			橋本 英雄
青少年育成推進委員			竹淵 稔
長寿会長	川尻 増夫	溝下 孝司	山本 荘一
民生委員	西野 清次		山本 荘一
児童委員	川尻ひろみ		
高山市スポーツ推進員			谷尻 勝繁
高山市街頭補導員	川尻百合子 川尻ひろみ		
まち協役員	中家小兵衛	陣出 通子	中家 昌子
まち協役員	川尻百合子	西垣内和雄	取替 充子
まち協役員	中屋多喜男	新田 重樹	橋本 英雄
まち協役員	川尻ひろみ	洞口利恵子	牧田 和成

## お知らせ

# 夏祭り

## 7月27日(土)

### 開催!

### 雨天は翌日に延期

夏祭り実行委員会

今年の夏は参院選が行われる関係があり、7月27日(土)としました。もし雨天の場合は28日(日)に行います。会場は岩滝公民館です。

今、消防団員の皆様のご協力を得て実行委員会を重ねているところですが、およそ次のようなことを計画していますのでお知らせします。

- 当日の日程は、
  - 4時 巡回バス運行開始
  - 5時 開会
    - ・ステージでの発表
    - ・バザー
    - ・打ち上げ花火など
  - 8時 終了、片付け

○ステージを作ります。後日、出演の希望を受けたいと思います。是非ご応募ください。カラオケもありますので出場者を募集します。

○バザーは、だんご、焼き鳥、フライドポテト、おにぎり、枝豆、かき氷、飲み物、スーパーボールすくいなどいろいろ計画しています。

○地域内を巡回するバスを、岩滝公民館発着で4時から8時頃まで繰り返し運行しますのでご利用ください。

※詳細は後日お知らせします。